

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.95 (2024.2.27)

令和5年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
「顧客感動(CD)」から
「顧客ロイヤルティ(CL)」への挑戦
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

昨年 11 月 3 日秋の叙勲で受章されたお二方の旭日小綬章受章祝賀会に、先月末から今月にかけて出席いたしました。

1 月 28 日には湯沢市前市長鈴木俊夫氏の祝賀会が開催されました。皆さんご存知のとおり鈴木氏は現在の佐藤一夫市長が令和 3 年 4 月に就任するまで湯沢市長を務められていた方です。その政治活動歴は長く、昭和 58 年 1983 年に 33 歳で旧湯沢市の市議会議員に当選（2 期 8 年）、平成 3 年 1991 年秋田県議会議員に当選（2 期 8 年）と市議県議を 16 年務められました。その後 2001 年の参議院選挙に落選するも、2002 年合併前最後の湯沢市長選挙に挑戦し現職を破り当選、湯沢市・雄勝町・稲川町・皆瀬村の 4 市町村合併に伴う新湯沢市長選挙では新人 3 人を破り当選しました。しかしながら再選を目指した 2009 年の市長選挙では齊藤光喜氏に敗れております。2013 年再び市長戦に挑みましたが現職の齊藤氏に敗れました。2017 年現職の齊藤氏が引退したことで保守系 3 名と鈴木氏との 4 名での争いとなりましたが、選挙戦を制し 8 年ぶりに市長に返り咲きました。鈴木氏の大きな功績としては合併協議という歴史的にも重要な行政のかじ取り役を成し遂げたこと、また最後の 4 年間では「住民参加のまちづくり」を実現するために、市長直轄の「共同事業推進課」を立ち上げ、後の PPP・PFI への流れを作ったことが挙げられると思います。



2 月 11 日には前東成瀬村長佐々木哲男氏の受賞記念祝賀会が開催されました。佐々木氏は昭和 16 年生まれ、横手高校卒業後東成瀬村役場に入庁、副村長を経て平成 10 年 1998 年に村長に当選、6 期 24 年の長きに渡り村長を務められました。佐々木氏の功績として、湯沢雄勝および成瀬皆瀬川流域のいずれの合併協議会にも参加せず、単独自立の決断をしたことが有ります。また国の大型プロジェクトである成瀬ダムの事業化を果たし、順調に進捗させたことが挙げられます。また近年では地域おこし協力隊として Youtuber を募集したり、デジタル田園都市構想を地で行くような「東成瀬テックソリューションズ」を立ち上げたりなど、地方の村としてユニークな取り組みを多く成し遂げられたと思います。また平成 27 年から令和 4 年まで秋田県町村会会長を務められ地方自治の振興発展に大きく寄与されました。



旭日章のような栄典は、国家又は公共に対し功労のある方や社会の各分野における優れた行いのある方などを表彰するもので、勲章及び褒章があります。調べてみたところ「叙勲は国または公共に対して功労のあった者に授与する」とあり「褒章は社会の各分野における優れた行いや業績がある者が対象」とありました。お二人は当社の山の日コンペに今年もご招待します。コンペに参加される方は是非お祝いの言葉をかけて頂ければと思います。

首都圏ふさと湯沢会

2 月 3 日「首都圏ふさと湯沢会総会」が都内で開催され出席しました。「首都圏ふさと湯沢会」は、平成 17 年の湯沢市合併時に、各ふるさと会が一つに合わさって活動を開始、今回で 17 回目の開催となりました。岩崎会の皆様等多くの皆様と懇談できました。



犬っこまつり

2/10-11 日、記録的な暖冬雪不足で開催が危ぶまれた今年の祭りでしたが、大型ダンブ 200 台の雪を運んで、何とか開催されました。今年は湯沢市観光物産協会が観光庁の補助事業に採択され、台湾のカップル 2 組雪上結婚式を挙げました。



御法川信英先生国政報告会

2/18 に 4 年ぶりに開催され、500 名を超える支持者の皆様が集まりました。現在国会対策委員長代理として野党との国会運営の調整をしておりますが、一日も早く新年度予算を通過させて頂きたいと思っております。応援として栃木 4 区選出で元国会議員長の佐藤勉先生、参議院の進藤金日子先生がご挨拶をされました。

